

地域の良いな景観資源 リスト		7 01	檜山振興局 江差町
No.	名称	写真	説明
1	かもめ島 (江差町字鷗島)		江差のシンボルとして日本海に浮かぶ周囲2.6kmの島。かもめが翼を広げた形から名づけられており、日本海をパノラマで一望でき、奥尻島や松前大島の島影を望むことができます。
2	笹山・元山風景林 (江差町字桧岱ほか)		笹山は、標高611mで江差で一番高いやまです。江差市街が一望でき、すばらしい風景林を楽しむことができます。
3	逆川公園 (江差町字鹹川町1216-2)		川は一般的に「山側から海側に」流れますが、名前のおり「海側から山側に」に流れる逆川。その周辺で整備された公園には町民が記念のために植えた桜の木が約600本あり、花見の時期を中心に町民の憩いの場となっています。また、林間歩道も整備され自然に囲まれながらのハイキングや探鳥会なども楽しむことができます。
4	「旧中村家住宅」重要文化財 (江差町字中歌町22)		越前石を積み上げた土台、総ヒノキ切妻造りの大きな母屋、母屋から浜まで続く通り庭様式など、往時に江差で活躍した商家の代表的な作りを見ることができます。
5	「旧檜山爾志郡役所庁舎」道指定有形文化財 (江差町字中歌町112)		1887年に建設された開拓使時代の郡役所です。北海道にただ一つ現存する郡役所です。



地域の良好な景観資源 リスト		7 01	檜山振興局 江差町
No.	名称	写真	説明
6	「横山家」道指定有形民俗文化財 (江差町字姥神町45)		今から約160年前に建てられた家屋にはニシン漁最盛期の頃に使用されていた生活用具などが陳列され、当時の暮らし振りを今に伝えてくれる貴重な建物です。
7	「旧関川家別荘」町指定有形文化財 (江差町字豊川町)		今から200年ほど前から明治30年代まで、松前藩一の豪商として江差で廻船問屋を営んでいた関川家が別荘として使用していた建物には、江差最盛期の頃を伝える貴重な調度品が大量に保存されています。
8	「檜山奉行所正門」町指定有形文化財 (江差町字本町71)		かもめ島を見下ろす法華寺。この山門は元は檜山奉行所の正門でしたが、昭和15年に奉行所が閉鎖されて移設されました。北海道で最も古い木造建築物とされています。
9	「北前船飲用井戸」町指定有形文化財 (江差町字鷗島)		北前船がかもめ島に錨を下ろし、次の航海の準備で何よりも苦労したのが水の確保。島には水がありませんでした。明治10年、江差の問屋村上氏は莫大な経費と長い年月をかけてこの井戸を掘り当て、北前船航行に大きな便宜をもたらしました。
10	「北前船係船柱及び同跡」町指定有形文化財 (江差町字鷗島)		往時、海路江差までたどり着いた北前船が江差に錨を下ろした場所は、日本海の荒波から船を守るかもめ島の内海でした。その際の係留跡として、島の岩盤に細工した係留柱を入れる穴や係留環(ロープを通す環)が今でも残っています。

地域の良い景観資源 リスト		7 01	檜山振興局 江差町
No.	名称	写真	説明
11	「瓊江丸記念碑」町指定有形文化財 (江差町字本町271)		明治27年7月11日、江差の北海汽船会社(社長・松沢伊八)の所有する同船が、ニシン場から帰郷客を乗せて津軽海峡で新潟県の三吉丸と衝突沈没し、261名が溺死する悲惨な事故が発生しました。松沢氏は私財の全てを投じて、遺族の救済と死者の供養にあてました。その一つとして正覚院と青森県の合浦公園に供養碑が残ります。
12	「霰庵の句碑」町指定有形文化財 (江差町字姥神町・能登屋の坂中腹)		松風俳諧の流れを汲む太呂という俳人が江差を訪れて霰庵という俳句結社を設立したことを記念し、文化11年(1814)に建てられた句碑です。 松尾芭蕉の句「いかめしき 音やあられの 桧木笠」が刻されています。 度々の移設や火災によって石材が傷んでいます。
13	「寛保津波の碑」道指定有形文化財 (江差町字本町71,271)		1741年7月6日、松前大島噴火。同19日未明、江差を含めた日本海沿岸120キロメートルに津波が襲来し、溺死者1,236名(うち江差町では120名)をはじめ1,467名の命を奪った寛保の津波。江差の寺院が合同で供養法要を施行し、供養碑を正覚院と掟町(後に法華寺に移転)に建立。江差を襲った自然災害の貴重な資料です。
14	「アネロイド気圧計」 (江差町字姥神町)		大きな漁師以外気圧計を持っていなかった昭和の初め、江差の船具商、関川氏が津花の浜に設置。それ以降、漁師は、勘に加え、科学的なデータに基づいた天気予測が可能になりました。
15	道の駅「江差」江差の繁次郎 (江差町字尾山町1-1)		江差につたわるとんち名人「繁次郎」が出迎える。眼下に広がる日本海に沈む夕日も絶景。

様式3

地域の良い景観資源 リスト		7	檜山振興局
		01	江差町
No.	名称	写真	説明
16	いにしえ街道 (江差町字中歌町・姥 神町・津花町一帯)		旧商家や土蔵、家屋などの歴史的な建造物が立ち並び、1.1キロメートルの街並みが整備され、往時を偲ばせる歴史的な街並みが形成されている。

様式4

主要な展望地 リスト		7	檜山振興局
		01	江差町
No.	名称	写真	説明
1	馬坂 (江差町字姥神町～本町)		江差は坂の町であり、海沿いの下町と丘の上の上町が坂道で結ばれている。馬坂は急な崖を上るきつい坂だが、下町(いにしえ街道)の家並からかもめ島、日本海を一望でき、上り下りするたびについ立ち止まり眺めたくになります。(地域の良い景観資源リストNo.1(かもめ島)及びNo.16(いにしえ街道)の対象)
2	かもめ島 (江差町字鷗島)		かもめ島は島の上から下町、上町、笹山、元山と江差の町が一望でき、日本海に浮かぶかもめ島は江差のシンボリック存在です。(地域の良い景観資源リストNo.2(笹山・元山風景林)及びNo.16(いにしえ街道)の対象)
3	道の駅「江差」の駐車場 (江差町字尾山町1-1)		道の駅「江差」の駐車場より江差の繁次郎の象を見ることができます。(地域の良い景観資源リストNo.15(道の駅「江差」江差の繁次郎)の対象)